

成績評価の適切な実施に係る取り組みの概要

■成績評価

各授業科目の成績を点数評価（100点満点で評価）し、客観的な指標としてGPA（Grade Point Average）を用いて成績分布を把握する。

■試験等

授業科目ごとに行う定期試験によりこれを定める。ただし、授業科目によってはその他の方法で査定することができる。その他の方法には、中間試験や授業内に行う効果測定、課題の提出等の評価が含まれる。また、本校において必要と認めた場合に限り、追試験または再試験を行うことがある。

■学業成績

学業成績の判定は、秀、優、良、可、不可の5種をもってこれを表し、秀は90点以上、優は80点以上、良は70点以上、可は60点以上、不可は59点以下とし、秀、優、良、可を合格、不可は不合格とする。

また、授業科目の成績はそれぞれの評価に対して下記に定める基準によりGP（Grade-Point）を与える。

ランク	得点	判定	評価内容	GP
秀	90点以上	合格	内容を十分に理解し、極めて優れた成績をおさめている	4
優	80点～89点	合格	内容を十分に理解し、優れた成績をおさめている	3
良	70点～79点	合格	内容を理解している	2
可	60点～69点	合格	内容をほぼ理解している	1
不可	59点以下	不合格	内容を理解していない	0

■GPA算出方法

$$GPA = \frac{(\text{履修科目のGP} \times \text{履修単位数}) \text{の合計}}{\text{総履修単位数}}$$

GPAの最高は4.0となる。（小数点以下第2位四捨五入）